



お客様の満足のために

技術コンテストを通して CEの技術力・サポート力を向上

当社では、修理や保守点検に迅速に対応し、より良い印刷環境を提案するカスタマーエンジニア（CE）の専門知識・技術力・顧客対応力の向上を目的に「RISO TECHNICAL CHAMPIONSHIP」を毎年開催しています。2018年1月の第15回全国大会ではのべ1,650名の参加者の中から地区予選を勝ち抜いた22名が出場し、筆記・機械のトラブルを解決する実技・スピーチの各試験に挑み、技術を競い合いました。

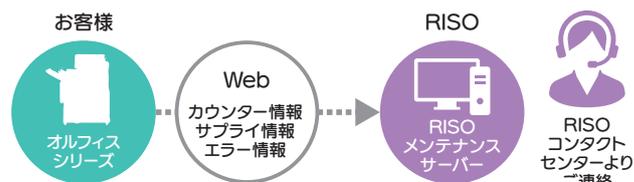
当社はCEのスキルアップに継続的に取り組み、メンテナンス体制のさらなる強化を通じて、お客様との信頼関係を深め、お客様のビジネスの発展に貢献していきます。



実技試験の様子

機器の状態を遠隔から見守り、 トラブルにも速やかに対応

お客様が使用する「オフィス」のコンディションを、インターネットを経由して、当社のメンテナンス用サーバーに送信する「RISOリモートエージェント」を通じて、より質の高いメンテナンスを実現しています。また、「オフィス」からのエラー情報を受けて、RISOコンタクトセンターから電話連絡させていただくことで、速やかにトラブルに対応する「リモートメンテナンスコールサービス」も提供しています。



「RISOリモートエージェント」「リモートメンテナンスコールサービス」の概要

COLUMN

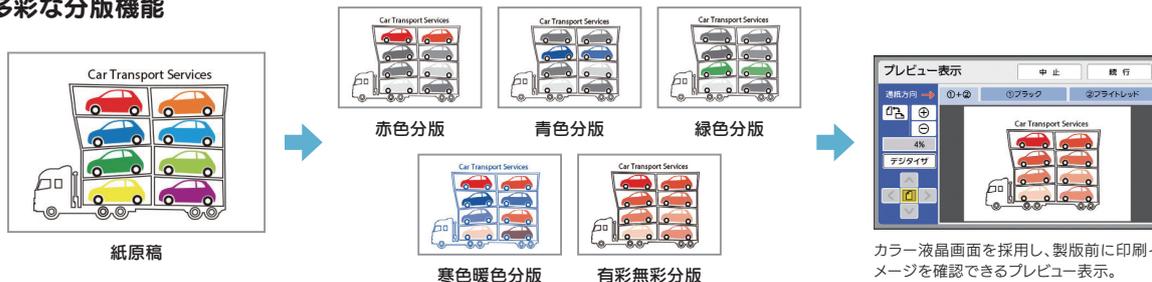
紙原稿からの2色プリントを簡単に

2017年10月に発売した「リソグラフMFシリーズ」は、カラーの紙原稿からの2色分版機能を強化。カラースキャナー搭載により、原稿の色を判別しての精度の高い分版が可能になりました。

カラーの紙原稿を読み込み、5種類の色分版方法から、最適な方法を選択。大型カラー液晶パネル上で仕上がりが「プレビュー表示」でわかりやすく確認でき、従来よりも手軽に2色印刷が行えます。



多彩な分版機能





働きがいのある職場環境をめざして

両立支援制度を整備し ワークライフバランスを推進

社員一人ひとりの充実が組織の活性につながるという考えのもと、出産や育児、介護等で勤務時間や勤務内容の変更が必要になった場合でも、仕事と生活の両立ができるよう「育児休業」や「介護休暇」など各種制度を整備し、女性・男性社員ともに安心して仕事ができる環境づくりに努めています。

当社は2011年に子育てサポート企業としての認定を受け、次世代育成支援企業認定マーク「くるみん」を取得して以降、育児休業の取得や有給休暇取得推進のための意識啓発など行動計画を着実に実施。その取り組みが評価され、2013年度、2015年度と継続して更新取得し、2017年度も認定の申請手続きを行いました。



2017年度の育児休業制度利用者は42名（うち男性4名）で延べ2,337日の取得となりました。

2017年度の育児休業制度利用者は42名（うち男性4名）で延べ2,337日の取得となりました。

仕事と育児の両立を支援する 「復職支援セミナー」

育児休業制度を利用し復職を予定する社員を対象に、先輩社員の体験談やアドバイスを通じて復職への不安を払拭してもらうことを目的とした、復職支援セミナーを毎年開催しています。

2017年度は復職予定の4名が参加しました。「育児中の先輩社員の話を聞くことができ、復職に対する不安が解消された」など仕事復帰へ前向きな感想が寄せられました。



復職支援セミナーの様子

COLUMN

女性活躍推進への取り組み

「女性活躍推進法に基づく行動計画」では「女性社員の平均勤続年数を2021年4月1日時点で15年以上とする」という目標を掲げ、女性の活躍促進に向け取り組みを進めています。

2017年度は5月と10月に、女性社員を対象としたエンカレッジ研修が行われ20名が参加しました。研修ではグループワークを通じ、自身の強みや弱みを理解したうえで、他者を巻き込みリーダーシップ発揮するプロジェクトを自ら企画。それらの企画はそれぞれの職場で実行され10月の研修では上司に向けてプロジェクトの成果発表を行いました。



エンカレッジ研修の様子

● 女性活躍推進法に基づく行動計画

計画期間	平成28年4月1日～平成33年4月1日
目標	女性社員の平均勤続年数を2021年4月1日時点で15年以上とする
取組内容	<p>〈平成28年4月～〉 女性社員向けのキャリア研修を実施する 女性社員の上司へのマネジメント研修を実施する 女性管理職による横断的個別キャリア相談支援を行う 〈平成29年4月～〉 一般職から総合職へのキャリア転換促進支援研修を実施する</p>



地域社会の一員として

インターンシップを実施

大学、高等専門学校をインターンシップとして受け入れています。2017年9月に、つくば市の理想開発センターで、ものづくり企業の職場体験を提供しました。装置制作を通してメカトロニクスの楽しさを学んだ学生からは「自由な発想でのものづくりに、やりがいを感じた」との感想が寄せられました。



理想開発センターで装置制作を学ぶインターンの学生たち

中学校の企業訪問に協力

2018年1月と2月に、生徒の職業学習や進路学習を目的とした中学2年生を対象とする校外学習の企業訪問に協力し2校を受け入れました。会社説明や、製品紹介をした後、本社に訪問した生徒からの職業や労働、企業について質問に答えました。



製品紹介



質疑応答

全国高校模擬国連に協力

2017年8月の「第1回全国高校教育模擬国連大会」、11月の「第11回全日本高校模擬国連大会」に協力しました。「オルフィス」と「リソグラフ」で大量の書類を印刷し、大会運営をサポートしました。



第11回全日本高校模擬国連大会

地域に根差した社会貢献活動を展開

● 箱根駅伝の号外印刷に「オルフィス」が活躍

2018年1月、第94回箱根駅伝（東京箱根間往復大学駅伝競走）において、レース結果を速報する号外の印刷に、理想科学の高速プリンター「オルフィス」が活用されました。大会を共催する読売新聞社と協力し、現地で記事を編集し、クルマに搭載された「オルフィス」で即座に大量印刷。往路・復路それぞれのゴール付近で結果速報を待ち望む多くの方々に配布しました。



ゴール付近で配布された号外

● 義援金の寄付を通じた地域貢献

2017年7月の九州北部で発生した豪雨による被災者の支援と被災地の復興のため、社会福祉法人福岡県共同募金会と大分県に総額100万円の義援金を寄付しました。

● 献血に協力

当社は毎年、地域の献血活動に協力しています。2017年5月に筑波工場で実施された献血には多くの社員が協力しました。



筑波工場での献血